

令和5年度 第2回恵那市スポーツ推進審議会

日時：令和6年3月12日（火）

午後3時00分～

場所：共同福社会館集会室

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 会議の公開、公表について

4. 報告

報告1 専門スポーツ教室の開催について

報告2 小平奈緒さんによるスケート教室及び講演会の開催について

報告3 恵那市体育功労賞の授与について

報告4 市内在住出身スポーツ選手の活躍について

報告5 小中学校屋内運動場空調設備について

報告6 公共施設予約システムの利用状況について

報告7 日本航空高等学校石川ラグビー部への支援について

報告8 株式会社アクトスとの連携協定締結について

報告9 令和6年度の主な取り組みについて

5. 議題

議題1 スポーツ推進計画後期計画の進捗状況について

6. その他

- ・スケート場夏季営業
- ・市制20周年記念第38回日本大正村クロスカントリーの参加人員等について
- ・市制20周年記念第21回恵那峡ハーフマラソンの参加人員等について

7. 閉会のあいさつ

令和5年度 恵那市スポーツ推進審議会 委員名簿

No.	所 属	氏 名	役職	備考
1	恵那市スポーツ推進委員連絡協議会	三 宅 祥 市	会長	恵那市スポーツ推進委員連絡協議会会長
2	中部大学生命健康科学部 スポーツ保健医療学科	酒 井 俊 郎	副会長	中部大学生命健康科学部 スポーツ保健医療学科教授
3	中京学院大学経営学部	横 谷 淳	委員	中京学院大学経営学部専任講師
4	恵那市障害者団体連絡協議会	三 宅 弘 文	委員	恵那市障害者団体連絡協議会会長
5	恵那市地域自治区会長会議	瀬 瀬 佳 恭	委員	飯地地域自治区会長
6	(株) アクトス	磯 村 信 雄	委員	(株) アクトス 管理本部長
7	(公財) 恵那市体育連盟	山 本 好 作	委員	(公財) 恵那市体育連盟会長
8	恵那市医療福祉部	鷹 見 健 司	委員	恵那市医療福祉部長
9	恵那市教育委員会	工 藤 博 也	委員	副教育長
10	恵那市小中学校校長会	可 知 浩 幸	委員	恵那北中学校校長
11	恵那市こども園長会	安 藤 美 香 子	委員	大井こども園長

【事務局】

1	教育委員会事務局長	鈴 村 幸 宣	
2	医療福祉部 健幸推進課長	瀬 瀬 雄 二	
3	教育委員会事務局 スポーツ課長	服 藤 知 晃	
4	教育委員会事務局 スポーツ課課長補佐	柘 植 篤 志	
5	教育委員会事務局 スポーツ課スポーツ推進係長	足 立 大 輔	
6	教育委員会事務局 スポーツ課スポーツ推進係主事	石 井 健 登	
7	(公財) 恵那市体育連盟 専務理事	三 浦 幸 慈	
8	(公財) 恵那市体育連盟 事務局長	大 嶋 卯 巳	
9	(公財) 恵那市体育連盟 事務局次長兼係長	藤 井 紀 弘	
10	(公財) 恵那市体育連盟 事務局長代理	足 立 真 司	
11	(公財) 恵那市体育連盟 係長	市 川 幸 太	
12	(公財) 恵那市体育連盟 主事	砂 場 柁 人	

報告1 専門スポーツ教室の開催について

令和5年12月17日（日）中学生を中心とした市内陸上クラブ員及び指導者に対して中京大学陸上競技部副部長の青戸慎司氏による陸上教室を開催しました。

また、令和6年2月12日（月・祝）には、トップアスリートとの交流機会の創出として、日本卓球リーグ女子1部で活躍する十六フィナンシャルグループ卓球部を招き、まきがね公園体育館にて卓球教室を開催しました。

さらに、中京学院大学卓球部、硬式野球部、ソフトボール部を講師に招き各教室を行いました。

参加したクラブ員からは、「苦手な分野のことをわかりやすく教えてもらい気を付けることなどがわかった。」や「1回1回の練習を大事にしてコツコツと頑張りたい」などの前向きな意見がありました。



「スプリント教室」



「卓球教室」

報告2 小平奈緒さんによるスケート教室及び講演会の開催について

令和6年1月8日（月・祝）に、平昌オリンピック日本代表として出場し、女子500mで日本人初の金メダルを獲得した小平奈緒さんを招き、クリスタルパーク恵那スケート場にてスケート教室を、恵那文化センターでは講演会を開催しました。

スケート教室では、市内外小中学生87人（市内42人）が3つのグループに分かれて小平さんと信州大学の結城教授から丁寧な指導を受けました。講演会は600人が参加し、スケートを始めた頃から引退までを写真や映像とともに紹介し、参加者は、小平さんらの優しいながらも意思のある口調に引き込まれ、笑いあり涙ありの講演を楽しみました。



スケート教室の様子



講演会の様子

報告 3 恵那市体育功労賞の授与について

大井町在住の古山沙奈美さんが令和5年10月28日に行われた、特別全国障がい者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」において、水泳25m平泳ぎと25m背泳ぎの2種目で、大会新記録を更新し、優勝されました。

市ではその栄誉をたたえ、令和5年12月5日に恵那市体育功労賞を授与しました。



「恵那市体育功労賞授与式の様子」

報告4 市内在住（出身）スポーツ選手の活躍について

1. パリ 2024 パラリンピック代表内定

種目 テコンドー（男子 70 キロ級）

選手 工藤俊介（武並町）

所属 株式会社ダイテックス



1月12日岐阜新聞記事より抜粋



恵那駅西駐車場

2. 全国大会優勝

大会名 特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」

開催日 令和5年10月28日～10月30日

会場 鴨池公園水泳プール（鹿児島県鹿児島市）

種目 水泳（平泳ぎ 25m、背泳ぎ 25m）優勝

選手 古山沙奈美（大井町）

大会名 第32回全日本高等学校女子サッカー選手権大会

開催日 令和5年12月30日～令和6年1月7日

会場 ノエビスタジアム神戸（兵庫県神戸市）他

種目 サッカー（女子）優勝

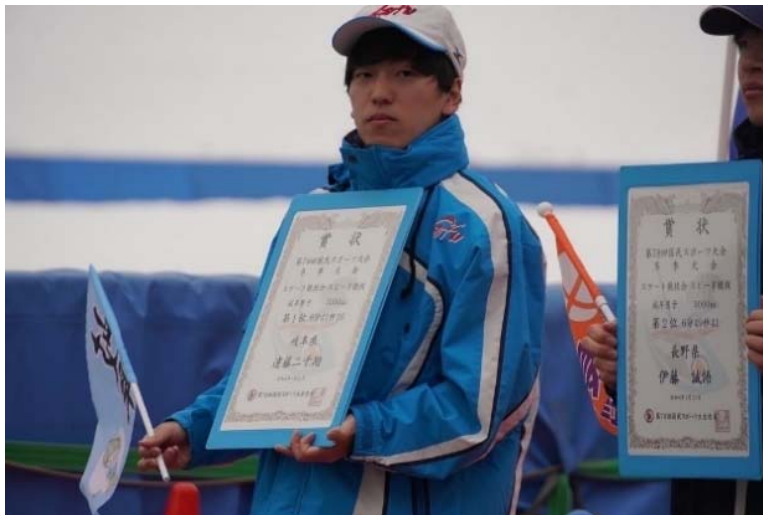
所属 藤枝順心高等学校

選手 柘植 沙羽（大井町出身）



JFA HP より抜粋

大会名 第78回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会スピード競技
 開催日 令和6年1月28日～1月31日
 会場 苫小牧市ハイランドスポーツセンター（北海道苫小牧市）
 種目 成年男子 5000M 優勝
 所属 恵那市体育連盟
 選手 遠藤 二千翔（三郷町）



2. 全国大会等出場選手

(令和5年11月から令和6年2月までに激励会を開催した方)

大会名	種目	所属	氏名	地区
スズキジャパンカップ 2023 第40回全日本総合エアロビ ック選手権大会	エアロビッ クダンス	FLAT BACK	山内 貴公美	長島
令和5年度全国高等学校総合 体育大会 第73回全国高等 学校スピードスケート競技選 手権大会	スピードスケ ート	恵那農業高等学校	西尾 義靖	岩村
		恵那農業高等学校	森川 凌羽	岩村
		恵那農業高等学校	遠山 幸之助	岩村
		恵那農業高等学校	伊藤 愛	岩村
		中京高等学校	鈴木 優歌	岩村
		中京高等学校	阪上 天心奏	岩村
		阿木高等学校	鈴木 涼介	岩村
JOCジュニアオリンピック カップ大会 第47回全日本ジ ュニアスピードスケート選手 権大会	スピードスケ ート	恵那農業高等学校	西尾 義靖	岩村
		恵那農業高等学校	森川 凌羽	岩村
		恵那農業高等学校	伊藤 愛	岩村
		中京高等学校	阪上 天心奏	岩村
第78回国民スポーツ大会冬 季大会(スケート競技会) 「新たな光へ!とまこまい国 スポ2024」	スピードスケ ート	恵那市体育連盟	石川 将之	三郷
		恵那市体育連盟	遠藤 二千翔	三郷
		日本大学	遠藤 壮	三郷
		山梨学院大学	大窪 優太	大井
		恵那農業高等学校	遠山 幸之助	武並
		恵那農業高等学校	伊藤 愛	岩村
		恵那農業高等学校	西尾 義靖	岩村
		恵那農業高等学校	森川 凌羽	岩村
		中京高等学校	阪上 天心奏	岩村
		中京高等学校	鈴木 優歌	岩村
第19回全国フライトエアロ ビック選手権大会	エアロビッ クダンス	FLAT BACK	山内 貴公美	長島
		FLAT BACK	原田 綺花	長島
第23回全国小学生ソフト テニス大会	ソフトテニス	Soft Tennis Club 恵 那キッズ	小林 和佳奈	東野

報告5 小中学校屋内運動場空調設備について

1. 概要

小中学校屋内運動場について、児童、生徒の体調管理や熱中症予防と、災害時における避難所としての生活環境を良くするため、屋内運動場に空調設備を設置します。

東野小学校は、令和5年度の大規模改修に合わせて設置しています。

それ以外の13校は、令和6年12月末までに設置予定です。令和6年度当初予算に事業費を計上しています。

中学校屋内運動場は、令和7年度に設置する予定です。

恵那市では、身近な運動・スポーツの場として学校施設（屋内運動場、屋外運動場、教室）を開放しています。

屋内運動場空調設備についても学校開放施設利用者が利用できるよう開放します。

2. 利用方法

専用コインを投入することで空調設備を利用することができます。

専用コイン1枚当たり1時間利用できます。

3. 使用料

1時間 1,300円（専用コイン1枚当たり1,300円）

ただし、認定生涯学習活動団体の内、18歳以下の団体は使用料免除、75歳以上の団体は5割減免となります。

報告6 公共施設予約システムの利用状況について

令和5年6月1日より開始した公共施設予約システムについて、令和6年2月末現在の利用状況を別紙のとおり報告します。

- ・直近のスポーツ関係施設の予約状況としては、約4割がオンラインからの予約となっています。
- ・公共施設予約システムにて施設予約をしている件数の内、9割以上がスポーツ関係施設への予約となっています。

施設分類

コミュニティセンター：11施設

地域集会施設：5施設（共同福社会館、明智文化センター等）

スポーツ施設：7施設（毛呂窪・中野方・岩村・上矢作グラウンド、
毛呂窪・上矢作体育館、笠置峡ボート・カヌー場）

学校開放施設：21施設（小中学校）

文化施設：3施設（恵那文化センター、市民会館、明智かえでホール）

指定管理施設：19施設（まきがね公園体育館等）

公共施設予約システム 予約状況集計 (R6. 2. 29現在)

種別	施設分類	計		令和5年6月		令和5年7月		令和5年8月		令和5年9月		令和5年10月		令和5年11月		令和5年12月		令和6年1月		令和6年2月		令和6年3月		令和6年4月		令和6年5月	
		予約件数	内オンライン	予約件数	内オンライン	予約件数	内オンライン	予約件数	内オンライン	予約件数	内オンライン	予約件数	内オンライン	予約件数	内オンライン	予約件数	内オンライン	予約件数	内オンライン	予約件数	内オンライン	予約件数	内オンライン	予約件数	内オンライン	予約件数	内オンライン
1	コミュニティセンター	4,620	143	447	0	577	10	516	14	534	26	627	26	644	19	454	18	354	11	467	19	467	17	150	1	194	0
	オンライン予約率	3.10%		0.00%		1.73%		2.71%		4.87%		4.15%		2.95%		3.96%		3.11%		4.07%		3.64%		0.67%		0.00%	
2	地域集会施設	888	42	99	0	54	4	108	3	129	4	125	7	101	8	95	7	81	6	96	3	83	4	65	5	73	2
	オンライン予約率	4.73%		0.00%		7.41%		2.78%		3.10%		5.60%		7.92%		7.37%		7.41%		3.13%		4.82%		7.69%		2.74%	
3	スポーツ施設	519	198	62	2	76	24	94	17	59	22	73	38	64	29	37	22	21	18	33	26	86	50	56	20	32	29
	オンライン予約率	38.15%		3.23%		31.58%		18.09%		37.29%		52.05%		45.31%		59.46%		85.71%		78.79%		58.14%		35.71%		90.63%	
4	学校開放施設	6,171	1,835	717	27	806	130	767	156	713	173	732	283	684	299	587	260	526	223	639	284	754	275	458	167	263	47
	オンライン予約率	29.74%		3.77%		16.13%		20.34%		24.26%		38.66%		43.71%		44.29%		42.40%		44.44%		36.47%		36.46%		17.87%	
5	文化施設	4,858	107	527	2	584	3	478	11	483	18	587	13	662	16	610	19	473	7	454	18	502	15	398	0	345	2
	オンライン予約率	2.20%		0.38%		0.51%		2.30%		3.73%		2.21%		2.42%		3.11%		1.48%		3.96%		2.99%		0.00%		0.58%	
6	指定管理施設（スポーツ）	6,723	1,454	944	9	925	105	875	159	758	138	823	256	716	206	569	216	507	176	606	189	617	316	257	152	107	0
	オンライン予約率	21.63%		0.95%		11.35%		18.17%		18.21%		31.11%		28.77%		37.96%		34.71%		31.19%		51.22%		59.14%		0.00%	
計		23,779	3,779	2,796	40	3,022	276	2,838	360	2,676	381	2,967	623	2,871	577	2,352	542	1,962	441	2,295	539	2,509	677	1,384	345	1,014	80
オンライン予約率		15.89%		1.43%		9.13%		12.68%		14.24%		21.00%		20.10%		23.04%		22.48%		23.49%		26.98%		24.93%		7.89%	
スポーツ関係施設のオンライン予約率		26.00%		2.21%		14.33%		19.12%		21.76%		35.44%		36.48%		41.74%		39.56%		39.05%		43.99%		43.97%		18.91%	
オンライン予約の内、スポーツ関係施設予約の割合		92.27%		95.00%		93.84%		92.22%		87.40%		92.62%		92.55%		91.88%		94.56%		92.58%		94.68%		98.26%		95.00%	

コミセン、地域集会施設、スポーツ施設、学校開放施設は3か月先まで予約可能

文化施設は6か月前まで予約可能。ホールなどの施設（1年先まで予約可能の施設）はオンライン予約不可（駐車場の調整等が必要なため）

指定管理施設及び学校開放施設の一部（抽選予約を行う施設）は1か月先まで予約可能

抽選予約対象施設は2か月先の予約を対象としている。（2月時点では4月分の予約。指定管理施設の4月のオンライン予約率が高いのは、抽選予約のみの受付のため。）

報告 7 日本航空高等学校石川ラグビー部への支援について

市と連携協定を締結している中部大学が、能登半島地震で被害を受けた日本航空高等学校石川（石川県輪島市）のラグビー部 35 人を、2月4日（日）から18日（日）まで中部大学研修センターで受け入れを行いました。市では、同大学と連携して支援を行い、当市と包括連携協定を締結しているバローホールディングス株式会社からのペットボトル飲料水 1,800 本の提供をうけ、さらに、2月9日（金）には、古屋産業株式会社から団子型の五平餅 120 本、ハンズ武並からわらじ型の五平餅 80 本を練習を終えた選手に提供しました。

キャプテンの上野魁心さんは、「こうして練習できる環境を提供していただき、本当にありがたい。応援を力にして勝って恩返しできるように頑張りたい」と優勝に向けて意気込みを語られました。

日本航空高等学校石川は受け入れ期間中に開催された、第 26 回北信越高等学校新人ラグビーフットボール大会で見事優勝されました。



「五平餅提供の様子」

報告 8 アクトスとの連携協定締結について

令和4年5月、本市と株式会社バローホールディングスは「SDGs推進等に係る包括的連携に関する協定」を締結して連携を深めており、コロナ禍以降の運動意識の低下や運動不足が懸念される中で、着実にスポーツ推進計画を推進するため、同グループのスポーツ部門である株式会社アクトスと連携して、「運動・スポーツを通じた健幸まちづくり」を進めるための連携協定を令和6年3月18日に締結する予定です。

1. 連携協定者

株式会社アクトス（岐阜県多治見市大針町661番地の1）

代表取締役社長 山口 眞里（やまぐち まさと）

※同社の1号店は恵那店であり、連携協定を自治体と締結することは初となる。

2. 連携内容

- (1) 市民がスポーツに親しむための仕組みづくりに関すること。
- (2) 学校授業における専門的な技術と活動場所の提供に関すること。
- (3) 市民の健康づくりのための運動機会の創出に関すること。
- (4) その他、運動・スポーツを通じた健幸まちづくりの推進に必要な事業に関すること。

3. 令和6年度の実施内容

- (1) 学校授業でのアクトス屋内プールの活用
- (2) 「健幸フェスタ in えな」におけるテニスなどアクトス事業の体験会の開催とスポーツを始める市民への情報提供
- (3) アクトス店舗での市スポーツ施設及び市スポーツイベントのPRの実施
- (4) スポーツ振興に向けたアクトス担当者の市関係会議及び実務者による官民連携会議への参加

報告9 令和6年度の主な取り組みについて

1. 健康づくり

●エーナ健幸ポイント（継続）

・紙面での申し込みの他に、市公式アプリ「え～なび」から手軽に申し込める仕組みを追加する。

・岐阜県が実施している、「清流の国ぎふ健康・スポーツポイント事業」を周知し、エーナ健幸ポイントへの参加だけでなく双方の事業を活用し、ポイントや賞品の獲得等さまざまな特典が得られることで、より楽しみながら健康づくりに取り組める環境を提供する。



2. 子どもの健全育成

●こども園運動プログラム（継続）

・「こども園運動プログラム」は、25m走、立ち幅跳び、テニスボール投げ、握力等園児の体力測定を行い、園レベルの弱点を見出し、その弱点に対する園ごとの運動遊びを提供し、引き続き運動能力の向上に取り組んでいく。

・運動遊び交流会として、親子での運動遊びを全14園で実施し、家庭でも親子で楽しみながら運動に取り組めるという意識を高めていく。



「親子運動遊びの様子」

●オリンピックによるかけっこ教室事業（拡充）

・100m走元日本記録保持者でありオリンピックでもある、青戸慎司氏によるかけっこ教室を引き続き開催する。

・全小学校の授業の中で主に3、4年生を対象に実施する教室で走り方の基礎を学ぶ。中学生に対しては、キャリアデザイン講演会を実施し、将来について考える機会を創出する。



「かけっこ教室の様子」

●子どものスポーツ能力測定会の実施（継続）

・健幸フェスタにて、希望する市内小学生を対象にしたスポーツ能力測定会を実施し、自分に合ったスポーツや練習方法を見つける。

●株式会社アクトスとの連携協定（新規）

・令和6年3月から「運動・スポーツを通じた健幸まちづくり」を進めるための連携協定を締結する。(株)アクトスと連携しながらスポーツの好きな子どもを増やすための仕組みづくりや競技力の向上などの取り組みを行っていく。

3. コミュニティづくり

●スポーツ団体PR事業（継続）

・認定生涯学習活動団体及び恵那市体育連盟加盟団体の活動状況やPR等の情報を恵那市ウェブサイトに掲載し、市民の加入促進を図る。

市内スポーツ団体の会員募集					
<small>恵那市には多くのスポーツ団体があり、会費を募集しております。 加入したい団体の名称と募集は、団体の代表者等に問い合わせることで、(公財)恵那市体育連盟までご連絡をお願いします。</small>					
<small>問い合わせ先 (公財)恵那市体育連盟 〒502-8504 恵那市</small>					
番号	団体名	種目	活動場所	活動日時	詳細情報
1	SDP子どもソフトボール	ソフトボール	恵那市立長島小学校体育館	毎週土曜日 午後1時30分～	http://www.sdpsoccer.com/
2	パレーロバレーボール	バレーボール	長島小学校体育館	毎週土曜日 午後7時から	http://www.paleeroball.com/
3	▲▲マウンテンサッカークラブ	サッカー	恵那市立長島小学校体育館	毎週土曜日 午後5時から	http://www.mountainclub.com/
4	緑のバスケットボール	バスケットボール	恵那市立長島小学校体育館	毎週土曜日 午後7時から	http://www.kinokobasketball.com/
5	緑のバレーボール	バレーボール	恵那市立長島小学校体育館	毎週土曜日 午後7時から	http://www.kinokoball.com/

市ウェブサイト掲載イメージ

●スポーツ・運動なんでも相談事業（継続）

・「運動不足を解消したい」、「これからスポーツを始めたい」等の市民のニーズに対応するため、情報提供や希望団体とのコーディネートを行い、スポーツ人口の増加を図る。

4. 観光交流

●スポーツ合宿誘致事業（継続）

・笠置峡ボート・カヌー場のPR動画、パンフレットを配布し、国内の実業団、大学のボート、カヌー部等を対象に誘致を行う。

●笠置峡水上スポーツ教室事業（継続）

・東京2020オリンピックポーランドカヌーチームによる事前キャンプが行われた笠置峡ボート・カヌー場にて、ボート、カヌー、サップ教室を開催し、水上スポーツの普及と笠置峡の知名度の向上を図る。



「水上スポーツ教室の様子」

●日本大正村クロスカントリー（継続）

●恵那峡ハーフマラソン（継続）

・ SNS による発信や学校・企業等 PR 先の新規開拓を進め、今年度実績以上の参加者の獲得を目指す。

5. 競技力向上

●オリンピックによるスケート教室事業（継続）

・ 令和7年1月にオリンピックゴールドメダリストである小平奈緒氏による、スケート教室を開催し、スケートの普及推進とクリスタルパーク恵那スケート場の知名度向上につなげる。



「スケート教室の様子」

●専門スポーツ教室事業（拡充）

・ 各スポーツの専門家を講師に招き専門スポーツ教室を開催し、競技力の向上と指導者の資質向上を目指す。

追加種目

- ・ バレーボール
- ・ ソフトテニス
- ・ 剣道
- ・ バドミントン

継続事業

- ・ 陸上
- ・ 軟式野球
- ・ ソフトボール
- ・ バスケットボール
- ・ 卓球



「ソフトボール教室の様子」



「バスケットボール教室の様子」

区分	後期計画策定時（R2）の現状と課題	めざす姿	指標	令和5年度の事業成果（令和6年1月末現在）	今後の取り組み又は課題
1 健康づくり	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●健康増進を目的として、運動やスポーツを実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキング等の手軽な運動（有酸素運動）が健康増進につながることは、広く認知されている。（87.8%） ・意識的に普段から歩こうとしたり、今後ウォーキングに取り組みたいと考えている方が多い。（78.5%） ●運動やスポーツの実施状況の低迷 <ul style="list-style-type: none"> ・恵那市の成人の週1回以上のスポーツ実施率は、36.6%。国（53.6%：令和元年度）や県（47.7%令和元年度）より低い状況である。 ・運動やスポーツが思うようにできない理由としては、仕事（家事、育児）が忙しく時間がないという理由が最も多い。（31.6%） ・働き世代の30歳代のスポーツ実施率が低い。 ・中高年の運動・スポーツ活動の推進、初心者向けのスポーツ教室の充実が求められている。また、高齢者や障がい者の方にとって、手軽な運動は交流や社会参加のきっかけとしても期待されている。 ●高齢化の進展や生活習慣病の増加が懸念 <ul style="list-style-type: none"> ・恵那市は、全国や県と比較して高齢化率及び後期高齢化率が高い。 ・生活習慣病の受療率が県内他市と比較して高く、認知症や寝たきりなどの要介護者の増加、介護支援者の負担増加が懸念される。 ●新型コロナウイルス感染防止を念頭に置いた運動・スポーツの取り組みが必要 <ul style="list-style-type: none"> ・運動スポーツの活動時のみではなく、普段の利用時においても感染防止を図る必要がある。 ・運動・スポーツを安全に行うには、一人ひとりの感染防止の意識と施設や競技ごとの感染防止対策の徹底が求められる。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎運動やスポーツを始めるきっかけづくりが必要。 ◎ウォーキングなどの身近な運動に取り組む。 ◎自身のライフスタイルに合わせて運動・スポーツに親しむことが大切 ◎健康寿命の延伸を図る。 ◎障がいの有無に関わらず、全ての人が運動・スポーツに親しむことが大切。 	<ul style="list-style-type: none"> ●市民一人ひとりが運動・スポーツに親しむことが重要。 ●運動・スポーツを始めるきっかけが多く、身近な場所で、自身のライフスタイルに合わせて取り組むことができるまちを目指す。 ●年齢や障がいの有無に関わらず、全ての人が健康でいきいきとした生活を送ることができるまちを目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ●スポーツ実施率 H26 R2 目標値（R7） 36.0% ⇒ 36.6% ⇒ 42.0% ●積極性に歩いている人の割合 H26 R2 目標値（R7） 21.1% ⇒ 24.3% ⇒ 33.0% ●健康であると感じている人の割合 H26 R2 目標値（R7） 77.9% ⇒ 77.1% ⇒ 82.0% ●スポーツ実施者数 R2 目標値（R7） 360,738人 ⇒ 363,000人 	<ul style="list-style-type: none"> ●「健幸ウォーキング」プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・プチ講習でのノルディックウォークや歩き方講座を開催した。3回参加者：17名 ●「エーナ健幸ポイント」プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・対象年齢を健診対象者の16歳以上に引き下げて実施。3歳から中学生には別に運動の取り組みメニューを実施。子どもから大人まで運動・スポーツをする動機付けをした。 応募件数：456件 応募者：255名（1月30日現在） ※うち、3歳以上16歳未満の応募件数：32件 ●「きっかけづくり」プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・「スポーツ・運動なんでも相談窓口」では、相談件数が4件。今後も、広報誌や窓口等で相談募集について引き続き、案内を行っていく。 ・4件の相談内容については、教室に参加をしてみたい、スポーツを習わせたいので団体を教えてほしい、新しいスポーツに挑戦してみたいがやっている団体があるか等の相談があった。 ・年2回市内全戸配布する体育連盟広報誌において、種目団体や地区体育協会のコーナーを設けて活動紹介を行った。また、各号で、何かをしながら手軽にできる「かんたんエクササイズ」を紹介した。 <p>【その他の健康づくり施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各種健康教室の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・健幸推進課、包括支援センターと連携をとり、山岡健康増進センター及びまきがね公園園体育館健康体力センターを利用して、健康教室を開催している。 ・ココトレチャレンジは、参加者も増加しており、各教室において参加者が定着している。 「ココトレチャレンジ」4月～1月 延べ141名参加 ○まきがね公園バス停新設に伴い、バス利用者も参加できるよう、「バランスボール教室」を新規で開催した。32回、延べ245名参加。 プチ講習の実施(毎週金曜日) ○1回30分の筋トレ、ストレッチボールなどのトレーニング講習を開催している。38回開催 延べ208名参加 まきがね健康運動教室の実施(毎週木曜日) 40回開催 延べ242名参加 ○まきがね公園バス停新設に伴い、バス利用者も参加できるよう、教室を新規で開催した。17回、延べ124名参加。 プチ講習の実施(毎週金曜日) ○1回30分の筋トレ、ストレッチボールなどのトレーニング講習を開催している。23回開催 延べ172名参加 まきがね健康運動教室の実施(毎週木曜日) 25回開催 延べ157名参加 	<ul style="list-style-type: none"> ●「健幸ウォーキング」プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ＜取り組み＞ ・市内で開催されるウォーキング大会を市民メール等で紹介する。 ●「エーナ健幸ポイント」プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ＜取り組み＞ ・令和5年度は、紙面と同様の申し込みをアプリでも出来るよう、より参加しやすいプログラムへの変更した。(⑤運動コースと子ども運動コースは紙面のみ) ＜課題＞ ・昨年度と比較しても応募者・応募件数ともに少ない。若い人へのアプローチはもちろん、高齢者への介護予防の視点からもプログラムの追加・変更も検討する。 ●「きっかけづくり」プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ＜取り組み＞ ・窓口やHP、広報誌等を活用し、スポーツに関して気軽に相談できるように周知していく。 ・年2回発行の体育連盟広報誌で競技種目団体や地区体育協会の取り組みを紹介する。 <p>【その他の健康づくり施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各種健康教室の推進 <ul style="list-style-type: none"> ＜取り組み＞ ・体育連盟の広報誌にて自宅でできる健康運動の紹介や各種教室の紹介を実施する。 ＜課題＞ ・各種教室において、新規参加者を増加させる取り組みが必要である。
	 <p>健幸ポイント</p>	 <p>健康教室</p>		<ul style="list-style-type: none"> ○「まきがねde社員も会社も健康増進」事業 <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度より事業所ぐるみでの健康体力センター利用を、恵那商工会議所とも連携をとり、市内企業へ呼びかけている。現在市内外11事業所から採用され、社員及びその家族に対して、健康体力センター利用が可能となった。その後も新規利用を促進するため、体験会などを開催している。また、採用していただいている事業所には、事業所対抗スポーツ大会を案内するなど、継続的にスポーツの場を提供している。来年度には、体力測定会を開催する事業所があり、事業所の健康意識が向上している。 ○2023健幸フェスタInえなの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・6月4日（日）まきがね公園にて開催した。会場では、健康、福祉、スポーツ部門の関係団体による展示啓発や体験を行い、7,000人の参加があった。スポーツ部門では、スポーツ体験や体力測定のほか、小学生を対象にしたスポーツ能力測定会を実施し、103人の参加があり好評であった。 ○高齢者の健康・体力づくり教室の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・壮健クラブにて、ポッチャ、軽スポーツ大会を実施し、健康づくりと交流を実施した。 ・7月13日（木）ポッチャ競技会を開催。35名参加。 場所 野井トレーニングセンター ・10月2日（月）会長杯軽スポーツ大会を開催。68名参加 競技 バタック、グラウンドゴルフ、ゲートボール 場所 くしはら温泉グラウンドゴルフ場、バタック場 ・各地域で、マレットゴルフやバタックなどを行っている。 ○障がい者のスポーツ交流会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・東京パラリンピックが話題になった、誰にでもできるスポーツ、ポッチャを交流会の種目として9月9日に開催。13チーム、67人参加 11月5日、まきがね西体育館でポッチャ体験会を開催。18人参加。 	<ul style="list-style-type: none"> ○2024健幸フェスタInえなの開催 <ul style="list-style-type: none"> ＜取り組み＞ ・次年度は市制20周年事業として、各関係機関と調整をしながら盛り上げていく。 ○高齢者の健康・体力づくり教室の推進 <ul style="list-style-type: none"> ＜課題＞ ・引き続きポッチャを開催し、世代間交流で活用していく。新型コロナウイルスにより、軽スポーツ大会ができなかった期間が長かったため、再開しても参加者が減少傾向にあることや体力の低下も見受けられるため、多くの方が参加していただけるよう周知が必要である。 ○障がい者のスポーツ交流会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ＜取り組み＞ ・引き続きポッチャ交流会を開催し、気軽に誰でもできることを発信し、障がい者がスポーツに取り組みやすい環境づくり及び、家族や知り合い同士で体を動かせる機会を提供する。



区分	後期計画策定時（R2）の現状と課題	めざす姿	指標	令和5年度の事業成果（令和6年1月末現在）	今後の取り組み又は課題
2 子どもの健全育成	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●運動・スポーツをする人は、子どもの頃から運動をしている ●運動やスポーツをすることは好きな人の割合は、子どもから大人に成長するにつれて減少傾向にある。 ●子どもの頃に運動が好きだった人は、大人になっても運動やスポーツが好きである傾向がある。 ●青少年の心身の健全育成が求められている ●家族とのコミュニケーション不足や基本的な生活習慣の確立不足、地域での人間関係の希薄化、地域活動への関心の薄れなどが問題である。 ●保護者の生活習慣と子どもの生活習慣は密接に関連している。保護者の生活習慣を見直し、子どもの健全な育成・発達をささえていくことが必要。 ●子どもたちの遊び場の環境変化 ●スマートフォン・家庭用ゲーム機の普及や安全性の観点などから、屋外で遊ぶ子どもの姿が少なくなってきた。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎乳幼児期から身体を動かす楽しさを知ることが大切。 ◎運動やスポーツを楽しみながら続けられる環境が必要。 ◎運動・スポーツを通じて、身体だけでなく心の成長を促すことが大切。 ◎子どもたちが安心・安全に遊べる環境づくりが重要。 	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもたちが運動・スポーツを心から楽しむことが重要。 ●乳幼児期から親子で身体を動かし、身体を動かす楽しさを体感することができるまちを目指す。 ●子どもたちが豊かな自然の中や多様な人間関係の中で、運動・スポーツを通じて人と人とのつながりや思いやりをも体感することができるまちを目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ●運動・スポーツが好きな子どもの割合 【小学生】 H26 R2 目標値（R7） 62.7% ⇒ 66.5% ⇒ 75.0% 【中学生】 H26 R2 目標値（R7） 52.0% ⇒ 54.9% ⇒ 63.0% ●子どものスポーツ実施率 【小学生】 H26 R2 目標値（R7） 62.5% ⇒ 68.2% ⇒ 79.0% 【中学生】 H26 R2 目標値（R7） 76.8% ⇒ 80.9% ⇒ 90.0% 	<ul style="list-style-type: none"> ●「運動習慣ははじめの一步」プロジェクト ●子ども園運動プログラムでは、全園（14園）へ体力測定機器を配備し、いつでも測定できる環境を整え、5～6月に各園で体力測定を実施した。 ●参加者：726名 ●子ども園運動遊び交流会を6～11月に全14園で実施した。 ●参加者：267名 ●子ども元気プラザ、子育て支援センターでは、乳幼児の親子を対象にした運動遊び行事を毎月実施し、乳幼児期に体を動かす楽しさを感じてもらおう工夫をしている。 5月 体をつかって遊ぼう 参加者：親子 9組21名 5月 ベビーマッサージ 参加者：親子 13組27名 7月 夏祭り 参加者：親子 39組84名 7月～8月 水遊び 42組85名 10月 運動会ごっこ 参加者：親子 10組25名 11月 リトミック 参加者：親子 20組42名 1月 お正月あそび 参加者：親子 11組32名 <p>【その他の子どもの健全育成施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小中学生を対象とした運動・スポーツ教室の実施 ●9月30日に市内小学生への公募によるオリンピックによるかけっこ教室を、陸上100m走元日本記録保持者の青戸慎司氏を招き教室を実施。子ども82名・保護者53名の参加。参加者へアンケートを実施し、「足が速くなった」「楽しかった」と好印象だった。 ●恵那市スポーツ少年団交流会実施事業 5月20日、21日野球 参加者約230名、 6月4日新規団員獲得事業 参加者約167名 9月9日、10日野球 約230名 10月15日、トライアスロン凸凹ラリー 中止 12月9日、スケート交流会 参加者84名参加 ●東濃地区スポーツ少年団交流会実施事業 8月6日野球交流会 参加者約230名参加（恵那市単位団） 1月13日、スケート交流会 参加者53名 ●中学生トレーニング教室 ●中学生を対象に、各種目で必要となる動きづくりを指導する「中学生トレーニング教室」を開催している。 毎週水曜日 42回、266名参加 ●中学生トレーニング教室 ●中学生を対象に、各種目で必要となる動きづくりを指導する「中学生トレーニング教室」を開催している。 毎週水曜日 25回、155名参加 ●岐阜県スポーツ少年団実施事業 8月9日岐阜県スポーツ少年団大会 参加者4名 （指導者1名・団員3名） <p>○スケート場の利用状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ●初心者無料スケート教室2回 159名 ●カーリング教室2回 52名 ●フィギュアスケート教室10回 293名 ●市内小中学校スケート教室 全校実施 ●無料滑走イベント：4/8、9夏季オープン236名、5/5ゴールデンウィーク407名、7/25夏休み無料開放（アヴェニールマルシェたけなみ同時開催）1,102名、10/9夏季最終日15名（雨天）、11/23冬季営業オープン1,037名、クリスマスデーWithアヴェニールマルシェたけなみ2,198名、クリスマス882名、2/18最終日感謝イベント1,812名を実施 <p>※令和5年度スケート場利用者数：夏季 12,852名 冬季 39,486名 年間 1,023名 合計 53,376名（2月末現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学校スケート教室：11月～2月、市内小中学校に呼びかけ、授業にスケート教室を取り入れることでスケートに慣れ親しむことのできる環境づくり ●無料スケート教室：12月17日、1月28日、それぞれ2回ずつ ●フィギュアスケート教室：12月2日から10回 	<ul style="list-style-type: none"> ●「運動習慣ははじめの一步」プロジェクト ●<取り組み> ●子ども園全園（14園）では、引き続き体力測定と、保護者も参加する運動遊び交流会を実施する。 ●子ども元気プラザ、子育て支援センターでは、乳幼児親子を対象とした運動遊び行事を年間を通して計画実施していく。 <p>【その他の子どもの健全育成施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小中学生を対象とした運動・スポーツ教室の実施 ●<課題> ●コロナの影響もあり、毎年開催している教室事業での参加者が減少傾向にある。マンネリ化している教室については、市民に対して本当にやりたい教室なのか、今後、教室を開催するにあたって、どんな教室を開催してほしいのか状況把握が必要となる。 ●中学部活動の地域移行が本格的に進むなかで、地域の中で子供たちの受け皿になり、地域の子供たちがより参加しやすい事業の展開が期待される。 ●市内・市外交流会では、競技に偏らず、年間を通して参加をしていただけるよう、交流会の内容、実施時期について、指導者・担当者の参加意欲を高めるものとなるよう検討を重ね、広報に努め、多くの参加を募りたい。 ●今年度、東濃地区スポーツ少年団新規事業として、「スタートコーチ養成講習会」が開催されたが、今後の指導者の拡充のため、引き続き、東濃地域及び県内で開催される講習会及び研修会への参加を促し、指導者不足を解消していきたい。 <p>○スケート場の利用促進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ●<取り組み> ●初心者インラインスケート教室 4月～7月 ●キッズサッカー教室 4月～10月 ●夕涼みインライン 8月 ●無料滑走：夏季オープン 4/6、7 ゴールデンウィーク 5/5 夏休み無料開放 7/21 夏季最終日 10/6



スポーツ少年団
スケート交流会



クリスタルデーWith
アヴェニールマルシェたけなみ

区分	後期計画策定時（R2）の現状と課題	めざす姿	指標	令和5年度の事業成果（令和6年1月末現在）	今後の取り組み又は課題
3 コミュニティづくり	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●運動・スポーツを通じた地域交流に期待 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツを通じた、仲間・友人づくり、生きがいづくり、地域の絆を深めるコミュニティの活性化を期待している。 ・「年齢に関係なく」「地域と交流したい」という理由で、子どもから大人まで一緒になって運動・スポーツをする機会があれば参加したいという意見が多い。（23.8%） ・子どもたちの多くが、地域の友だちや大人と一緒に運動やスポーツをしたいと考えている。（小学生：53.3% 中学生：73.7%） ●地域における運動・スポーツの担い手が求められている <ul style="list-style-type: none"> ・地域のスポーツ活動の担う人材・団体として、（公財）恵那市体育連盟、恵那市スポーツ推進委員、恵那市地域スポーツ推進委員、総合型地域スポーツクラブ、地区体育協会などがある。 ・地区体育協会やスポーツ推進委員、総合型地域スポーツクラブが企画・運営するイベントへの参加者数は減少傾向にある。 ●ライフスタイルの変化に伴い地域のつながりが希薄化 <ul style="list-style-type: none"> ・ライフスタイルの都市化が進み、地域のイベントや行事に参加する人が減少している。 <p>【課題】</p> <p>◎地域にける運動・スポーツ活動を活性化し、地域の交流を促進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●地域コミュニティの核となる組織や場所などの資源を活用することが重要。 ●指導者や大会ボランティアなど様々な立場から「ささえる」人を増やし、ささえる人同士のコミュニティづくりが重要 ●各地域で活動しているスポーツ推進組織に活力があり、コミュニティセンターや学校開放施設などを拠点として、運動・スポーツを通じて地域の交流や絆が生まれるまちを目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ●世代を超えたスポーツ機会への参加意向 H26 R2 目標値（R7） 29.2% ⇒ 23.8% ⇒ 30.0% ●総合型地域スポーツクラブ主催イベント参加者数 H26 R2 目標値（R7） 12,699人 ⇒ 14,667人 ⇒ 17,000人 ●イベントボランティア数 R2 R7 1,055人 ⇒ 1,100人 	<ul style="list-style-type: none"> ●「1人1運動・スポーツ」プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度から継続してスポーツを始めたい方、再開したい方等気軽に相談できる窓口を随時受付中。 相談件数 4件 ・スポーツ教室 小学生から大人までを対象とした弓道、卓球、ソフトテニス、バドミントン、水泳教室を開催 弓道教室 10名参加 卓球教室 6名参加 バドミントン教室 29名参加 ソフトテニス教室 19名参加 水泳教室 48名参加 スキー・スノーボード教室36名参加 ・ウォータースポーツ教室 東京オリンピック事前キャンプ地としてポーランドカヌーチームが利用した笠置峡は、穏やかな水面のため、水辺のスポーツ初心者でも安心して取り組める環境であり、それを有効活用するため実施、昨年は天候、ダム放流により実施出来なかった事が多かったため、予備日を設定して実施、カヌー(2回)、SUP(2回)、ボート(1回)の3種目の教室、プールを利用したSUP教室を企画し、開催した。 6月24日(土)※予備日 カヌー教室 39名 7月29日(土)※予備日 カヌー教室 27名 8月5日(土) SUP教室 23名 8月10日・17日(木) プールでSUP 10名 8月12日(土) ボート教室 23名 9月9日(土) SUP教室 35名 ・市民体育大会の開催（15種目の実施※1種目中止） 6月18日 陸上競技（300名） 8月20日 アーチェリー（10名）、サッカー（中止）、卓球（50名） 8月27日 クレー射撃（58名）、ソフトテニス（36名）、弓道（25名）、剣道（24名） 9月17日 バスケットボール（60名） 10月5日 ゲートボール（43名） 10月15日 ママさんバレーボール（50名） 11月5日 バドミントン（42名） 11月12日 ソフトボール（30名） 11月26日 駅伝（180名） 12月10日 柔道（32名） 1月14日 スケート（61名） ・各地区体育協会では、市民体育大会参加のほか、町民対象の各種スポーツイベントを行った。 大井町体育協会 10月8日 スポーツ事業推進講習会 25名 10月29日、11月5日 ポッチャ講習会 120名 1月23日 町民健康体操ウォーキング 60名 長島町体育協会 5月28日 町民ソフトボール大会 30名 9月16日 町民レクバレー大会 40名 10月21日 ポッチャ体験会 18名 1月1日 新春元旦マラソン 130名 東野体育協会 6月25日 健幸エクササイズ 30名 12月 ふれあいウォーキング 36名 三郷町体育協会 5月21日 レクバレー大会 60名 7月23日 マレットゴルフ大会 45名 10月15日 モルック体験会 15名 11月12日 町民ソフトボール大会 50名 武並町体育協会 7月2日 町民レクバレー大会 40名 中野方町体育協会 5月28日 マレットゴルフ大会 70名 6月15、16、17日 ソフトバレー大会 50名 8月4、5、6日 グラウンドゴルフ大会 60名 1月1日 元旦神社巡りウォーキング 85名 飯地町体育協会 11月11日 ソフトバレー大会 21名 11月15日 ゴルフ大会 12名 1月27日 ボーリング大会 20名 	<ul style="list-style-type: none"> ●「1人1運動・スポーツ」プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ＜取り組み＞ ・教室へのメリットを感じられるような教室内容を検討する。広報えな、体育連盟広報誌の活用、市内各クラブへ、教室開催の案内を呼びかけをし、参加の増加を図る。※来年度は、市外への呼びかけも行うよう、協議していく。 ・各地区体育協会地域ごとのスポーツイベントを開催する。 ・体育連盟加盟団体や認定生涯学習活動団体での会員募集や活動内容を市ウェブサイトにてPRする。 ・コロナが明けてから、参加募集の段階で中々参加者が集まらない状況。マンネリ化している教室は、必要性があるかの検討が必要となる。今後、各協会内で年間の計画に教室事業を取り込んでもらい募集、開催をしていく仕組みづくりが必要となる。 ・スポーツを始めるきっかけ作りとして各種スポーツ教室を実施する。ウォータースポーツ教室は継続開催し、水辺のスポーツを提供できる機会を市民に提供する。天候不良により開催できない場合の予備日を設定し、より多くの市民に水辺のスポーツを体験してもらう機会を提供する。 ・市民体育大会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ＜課題＞ 参加町で交流し、町対抗の得点制で大会が行われるが、年々参加町及び参加者が減っている。競技を行っていない町では、競技人口も少ない状況からチーム編成をすることもできず、参加が減少し、現状、決まった町のみで開催している。市民大会のルールを幅広く参加者が参加できるように見直す必要がある。開催時期の見直しも同様に各協会と調整を行う必要がある。 ・各地区体育協会 <ul style="list-style-type: none"> ＜課題＞ コロナを挟んで各町イベントについても、参加者集めに苦慮されている。ポッチャなど新しいスポーツが普及してきているので、各町へ物品の貸し出しを行うなど、PRをしていく。
	 <p>スキー・スノーボード教室</p>	 <p>カーリング教室</p>			

区分	後期計画策定時（R2）の現状と課題	めざす姿	指標	令和5年度の事業成果（令和6年1月末現在）	今後の取り組み又は課題
				岩村町体育協会 8月14日 町民ソフトボール大会 100名 10月15日 体カテスト会 40名 串原体育協会 7月26日 ポッチャ体験会 50名 10月 7日 住民運動会 200名 上矢作体育協会 10月26日（木）ソフトバレー大会 80名 11月 5日（日）上矢作フェス 300名 ○【その他コミュニティづくり施策】 総合型地域スポーツクラブの活性化 総合型地域スポーツクラブの会員数 えなイースト 284名 あげちクラブ 178名 福寿の里 79名 主なイベント えなイースト：バレー、卓球、ダンス等教室 あげちクラブ：貯筋運動、インラインスケート、ゴルフ教室等 福寿の里：フットゴルフ体験会、ソフトバレー大会 飯中笠クラブ：カヌー教室 ○スポーツ団体PR事業 認定生涯学習活動団体や恵那市体育連盟加盟団体の活動状況やPR等の情報を恵那市ウェブサイトに掲載した。 1月末現在 29団体	【その他コミュニティづくり施策】 ○ 総合型地域スポーツクラブの活性化 〈課題〉 ・ 会員の減少 ・ 役員、指導者不足

区分	後期計画策定時（R2）の現状と課題	めざす姿	指標	令和5年度の事業成果（令和6年1月末現在）	今後の取り組み又は課題
4 観光交流	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●観光まちづくりに取り組む <ul style="list-style-type: none"> ・恵那市には、恵那峡や奥矢作湖、中山道、岩村城址と街並み、日本大正村などの観光地を抱える都市である。 ・観光資源を活用し、交流人口を拡大させ、地域のにぎわいの創出、消費の拡大、雇用の場の確保など、地域の活性化に取り組んでいる。 ●スポーツと融合できる観光資源 <ul style="list-style-type: none"> ・木曾川でのボート・カヌー体験、笠置山でのボルタリング、明知鉄道とタイアップしたウォーキングイベントなど観光資源を活用したイベントが行うことができる。 ・着地型体験コンテンツを目的として恵那市を訪れる交流人口が増加傾向にある。 ●スポーツツーリズムが注目 <ul style="list-style-type: none"> ・旅でスポーツを楽しむといった、スポーツと観光を融合し、新しい価値・感動の提供をめざす「スポーツツーリズムが全国的に活発している。 ・恵那峡ハーフマラソン、日本大正村クロスカントリーには、毎年多くの参加者がある。特に市外からの参加者が多い。 <p>【課題】</p> <p>◎観光資源と運動・スポーツの融合を図り、運動・スポーツを通じて交流・活力・にぎわいを生み出す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●豊かな自然や文化が織りなす豊富な観光資源を、いかに運動・スポーツと融合させるかが重要。 ●自然や文化を生かしたスポーツ交流が数多く生まれ、運動・スポーツや観光を目的として多くの人を訪れ、活気ににぎわいに満ちたまちを目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ●スポーツ交流人口数 R2 目標値（R7） 13,425人 ⇒ 26,000人 	<ul style="list-style-type: none"> ●「スポーツ合宿誘致」プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・まきがね公園、山岡・明智B&G等のスポーツ施設で、スポーツ合宿を受け入れた。31件 958名 ・本年6月より導入された「公共施設予約システム」により、最新の予約状況を把握でき、合宿利用申し込み者の便宜を図った。 ・笠置峡ボート・カヌー場での実業団チームの合宿 中部電力ボート部 8月10日～13日 ・観光振興補助金制度を設立し、観光誘客支援事業において、スポーツ若しくはスポーツに関するイベントへの参加、観戦、応援又は合宿を主な目的として本市を訪れる旅行に関する事業へ支援する仕組みづくりを行った。 ●「スポーツツーリズムによる地域資源活用」プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・スケート場で遊んだ後、恵那市を観光してもらうために作成した「どこいくマップ」を改定。 ・インターネットサイト「アエルサイト」にて、カヌー体験や宿泊施設などの情報発信を行った。 ・森林アクティビティとしてハンモックツアーとシャワークライミングが造成された。 <p>【その他観光交流施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ポーランド共和国との関わり <ul style="list-style-type: none"> ・東京オリンピック事前キャンプ地としてポーランドカヌーチームが利用したことを契機として、ポーランドオリンピック委員会より令和5年5月26日ポーランドオリンピック委員会記念式典への招待。 ○ウォータースポーツ教室 <ul style="list-style-type: none"> ・東京オリンピック事前キャンプ地としてポーランドカヌーチームが利用した笠置峡は、穏やかな水面のため、水辺のスポーツ初心者でも安心して取り組める環境であり、それを有効活用するため、カヌー(2回)、SUP(2回)、ボート(1回)の3種目の教室を企画した。 ・SUP場の一般開放を行い(2回)、市外を含め34名の参加。 ○オリンピック交流事業について <ul style="list-style-type: none"> ・オリンピックゴールドメダリストの小平奈緒氏と、小平氏のコーチである結城匡啓氏を招聘し、スケート教室並びに講演会を1月8日に開催。 ○第38回日本大正村クロスカントリー 令和6年3月17日(日)開催予定 ○第20回記念恵那峡ハーフマラソン大会 令和5年4月16日(日)に4年ぶりの開催をし、市内外から1,572名の参加。 	<ul style="list-style-type: none"> ●「スポーツ合宿誘致」プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ＜取り組み＞ ・ジバスクラム恵那、観光協会、体育施設、宿泊施設が連携し、大学や実業団への共同プロモーション活動を実施する。 ・市内のスポーツ合宿受入可能な宿泊施設と、競技場や体育館などを合わせた一体的な情報発信をウェブサイトやSNSを活用して強化を図る。 ＜課題＞ ・中長期的には、給食や送迎など合宿に必要なサービスを提供する事業者に対し支援を図ることが求められる。 ・スポーツ合宿を通じて、関係人口を増加させるため、市民と大学や実業団が交流するスポーツ教室などの機会の開催に繋げる。 ●「スポーツツーリズムによる地域資源活用」プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ＜取り組み＞ ・ジバスクラム恵那による市内事業者と域外事業者の引き合わせ、コラボレーションによる事業実施に取り組む。 ・引き続き、事業者が合宿商品造成、モニターツアーの実施及びアクティビティを造成するための支援を行う。 ＜課題＞ ・森林アクティビティや水辺アクティビティなど、できたコンテンツを広くPRしていく必要がある。 <p>【その他観光交流施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ウォータースポーツ教室 <ul style="list-style-type: none"> ＜取り組み＞ ・引き続き、ウォータースポーツ教室と一般開放を実施し、笠置峡の活用を図る。 ・令和7年10月25～28日開催の第37回全国健康福祉祭（ねんりんピック岐阜）の開催（恵那市開催競技：マレットゴルフ）に向けブレ大会などの開催準備を行う。 ○第38回日本大正村クロスカントリー 令和6年3月17日(日)に開催予定（参加人数1,433名） ○第21回恵那峡ハーフマラソン 令和6年4月21日(日)に開催予定（参加人数2,285名）



小平奈緒さん講演会

区分	後期計画策定時（R2）の現状と課題	めざす姿	指標	令和5年度の事業成果（令和6年1月末現在）	今後の取り組み又は課題
5 競技力向上	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●競技スポーツへの関心高まり <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年1月、9年ぶりの国体スピードスケート競技が開催され、市民のスポーツに対する関心が高まった。 ・令和3年度に東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催決定により、人々のスポーツに対する関心は今後も高まる。 ●子どもたちは、スポーツへの意欲・やる気がある <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちは、「スポーツが上手になりたい」「試合に勝ちたい」「よい記録・結果を出したい」という意欲・やる気がある。 ・世界を舞台に若いアスリートが多く活躍している。年齢を感じさせない彼らの活躍や努力を惜しまぬ姿勢は、子どもたちの憧れ・目標である。 ●（公財）恵那市体育連盟のスポーツ指導者の登録 <ul style="list-style-type: none"> ・（公財）恵那市体育連盟は、市民の体力向上を図るとともに、地域社会の発展に寄与することを目的として、スポーツの普及振興を推進している。 ・同連盟には、種目別、地域別に多くのスポーツ指導者が登録されており、子どもから大人まで、地域のスポーツ力の向上を支援する。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎質の高い技術・技能を持つスポーツ指導者を育成する。 ◎子どもたちの意欲・やる気を伸ばす。 ◎トップアスリートを育て、支えていく仕組みを築く。 	<ul style="list-style-type: none"> ●「上達したい」という意欲・やる気を大事にして、感動や興奮を与えてくれる競技スポーツ・トップアスリートとのふれあえる機会が多く、質の高い技術指導が受けられることができ、地域全体でアスリートを支える体制の整ったまちを目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもたちの「上達したい」意欲・やる気 <ul style="list-style-type: none"> 【小学生】 H26 R2 目標値（R7） 52.0% ⇒ 42.7% ⇒ 52.0% 【中学生】 H26 R2 目標値（R7） 50.2% ⇒ 40.2% ⇒ 51.0% ●国際大会出場選手 <ul style="list-style-type: none"> H26 R2 目標値（R7） 0人 ⇒ 1人 ⇒ 3人 ●競技人口 <ul style="list-style-type: none"> H26 R2 目標値（R7） 4,748人 ⇒ 4,200人 ⇒ 4,200人 	<ul style="list-style-type: none"> ●「スポーツ指導者・ボランティアバンク」プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ指導者・ボランティア名簿を体育連盟ウェブサイトに掲載し、活躍する場を提供している。 登録者数 81名 ※スポーツ指導者：59名 ボランティア：22名 ●「競技スポーツ指導者育成」プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・8月20日にまきがね西体育館にて、岐阜スーパースポーツを講師に招き、指導者の指導力向上、小学生参加者の競技力向上のため[バスケットボール教室]を開催。総勢107名の参加となった。 12月9日、中京学院大学女子卓球部による「卓球教室」の開催。 中学生38名、指導者4名 計42名 参加 12月17日、青戸慎司先生、中京大生による「陸上教室」の開催。 中学生29名、高校生2名、指導者1名 計32名 参加 12月23日、中京学院大学女子ソフトボール部による「ソフトボール教室」の開催。 中学生26名、指導者8名 計34名 参加 2月4日に恵那市スポーツ指導者養成講習会（兼）恵那市スポーツセミナーを中部大学生命健康科学部 酒井教授を招聘し開催した。24名参加 2月10日 中京学院大学硬式野球部による「軟式野球教室」の開催。中学生72名 指導者19名参加 2月12日 十六フィナンシャルグループ卓球部による「卓球教室」の開催。中学生等31名 指導者3名参加 ○【その他の競技力向上施策】 ○スピードスケート選手強化育成事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ワールドクラス、全日本クラスの選手2名（石川将之・遠藤二千翔）を昨年度に引き続き恵那市体育連盟で雇用し、競技力向上と後進の指導にあたり、国体をはじめ、全国レベルの大会での活躍を紹介しスケートへの関心を高める。また、10月24日に小・中・高校生の選手を対象に、上記2名によるスケート教室を開催し、地元選手の競技力向上を図った。 ○トップアスリートとの交流の機会の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・8月12日、トップ実業団である中部電力ボート部、デンソーボート部、トヨタ紡織ボート部によるボート教室を企画し、小学生から一般まで23名が参加した。 ・8月20日、小中学生のバスケットボールクラブ員及びその指導者に対して、岐阜スーパースポーツによるバスケットボール教室を開催した。 ・9月30日、小学生を対象に、100m走元日本記録保持者である青戸慎司氏によるかけっこ教室を実施した。全てのスポーツの基本となる走り方の指導を受けることにより、体力、競技力向上への意識付けを図った。 ・令和6年1月8日に、平昌オリンピックゴールドメダリストの小平奈緒さんを迎え、スケート教室と講演会を開催。 12月17日にかけてこの教室の講師でもある、日本人男子初、夏冬オリンピック出場の青戸慎司氏による中学生陸上部を中心とした陸上教室を開催。 ○専門スポーツ教室の開催 <ul style="list-style-type: none"> 12月9日、中京学院大学女子卓球部による「卓球教室」の開催。 中学生38名、指導者4名 計42名 参加 12月17日、青戸慎司先生、中京大生による「陸上教室」の開催。 中学生29名、高校生2名、指導者1名 計32名 参加 12月23日、中京学院大学女子ソフトボール部による「ソフトボール教室」の開催。 中学生26名、指導者8名 計34名 参加 2月10日 中京学院大学硬式野球部による「軟式野球教室」中学生72名 指導者19名 参加 2月12日 十六フィナンシャルグループ卓球部による「卓球教室」中学生等31名 指導者3名 参加 	<ul style="list-style-type: none"> ●「スポーツ指導者・ボランティアバンク」プロジェクト<課題> <ul style="list-style-type: none"> ・若い年代の指導者が少ない。 ・指導者を地元以外の地域から派遣することが難しい。 ・指導者と指導を求める側の条件のミスマッチがある。 ●「競技スポーツ指導者育成」プロジェクト<取り組み> <ul style="list-style-type: none"> ・次年度は競技種目を増やし開催する。 ○スピードスケート選手強化育成事業<取り組み> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、岐阜県の優秀選手活用事業の委託を受け、体育連盟所属選手として、1名のスピードスケート強化育成選手として雇用し、選手の活躍を見せるとともに、恵那のスケート選手強化育成のため、世界で戦える技術指導を行う。 ○トップアスリートとの交流の機会の充実<取り組み> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き中学生を中心に、トップアスリートによる専門スポーツ教室を開催し、技術指導を行うと共に、参加者に対しフォローアップを図る。
 <p>軟式野球教室</p>		 <p>十六FG卓球教室</p>			